

あしや

1999年11月15日号
(平成11年)11月15日号

No.784

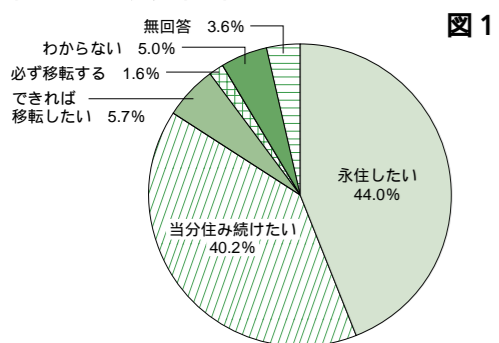
毎月1日・15日発行

発行 / 芦屋市役所(広報課)
☎0797-31-2121
〒659-8501
兵庫県芦屋市精道町7番6号
ホームページ
http://www.city.ashiya.hyogo.jp/
メールアドレス
info@city.ashiya.hyogo.jp

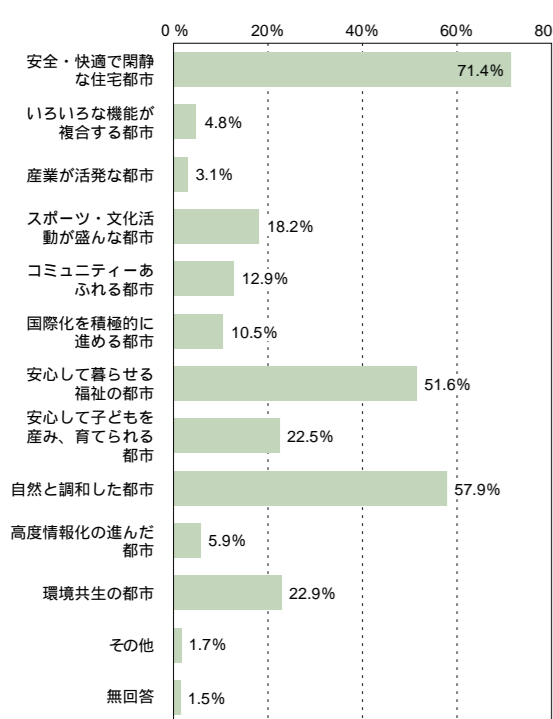


秋まつりを開催
10月17日、精道小学校で秋まつりが開催され、子どもみこしやだんじり等、約3万人の人々が賑わいました。

問：ずっと芦屋市に住んでいたいと思いますか



問：将来芦屋市がどのような都市になればよいと思いますか



約半数が市政に参加したい
市民の市政への関心度は、「大いに関心がある」「やや関心がある」を合わせると約七割で、一方「まったく関心がない」「あまり関心がない」は約二割となっています。市政への参画意向は、「アンケートで十分」「二・八割」「三割」が専門家にまかせる、「一・四・六割」となっています。懇談会やインターネットなど何らかの形で参加したい意見を述べたいと答えた人は全体の約半数を示しています。

回収率は60パーセント

この調査は、本年八月に外国人市民を含む三千六百人を対象に、西暦二一年を目標年次とする新しい芦屋のまちづくりの指針となる第三次総合計画の基礎資料として行ったもので、住み心地、定住意向、本市の将来像や今後の重点施策など二十項目についての集計結果がまとまりました。この調査の結果は、市民参画で作成する総合計画の案作成

定住意向は8割を超える
本市の住み心地は、「非常に住みよい」「どちらかといえば住みよい」を合わせると八二・五％で高い満足度を示し、図1のように「永住したい」「当分住み続けたい」を合わせると、八四・二％の人が定住する意向

安全・快適で閑静な住宅都市
図2のように「安全・快適で閑静な住宅都市」が最も好まれる都市となっており、そのほか「安心して暮らせる福祉の都市」も高い比率を示しています。

調査の概要

調査対象 住民基本台帳登録の15歳以上を無作為抽出した3,600人(外国人市民を含む)
調査期間 平成11年8月11日～23日
調査方法 郵送方式
回収状況 回収数 2,126通
回収率 59.1%
実質回収率 60.0%
(実質配布数3,542通)

約半数が市政に参加したい
市民の市政への関心度は、「大いに関心がある」「やや関心がある」を合わせると約七割で、一方「まったく関心がない」「あまり関心がない」は約二割となっています。市政への参画意向は、「アンケートで十分」「二・八割」「三割」が専門家にまかせる、「一・四・六割」となっています。懇談会やインターネットなど何らかの形で参加したい意見を述べたいと答えた人は全体の約半数を示しています。

将来の都市像 人と自然にやさしい住み都市を志向

約7割の人が復興している」と回答

震災復興の達成度については、図3のように「まずまず順調な復興」と答えた人が五割強で最も多く、「予想以上の復興」と合わせて六五・八％となっています。一方、「遅れている部分が多い」「遅れている部分がある」を合わせると一六・六％となっています。

震災復興の達成度については、図3のように「まずまず順調な復興」と答えた人が五割強で最も多く、「予想以上の復興」と合わせて六五・八％となっています。一方、「遅れている部分が多い」「遅れている部分がある」を合わせると一六・六％となっています。

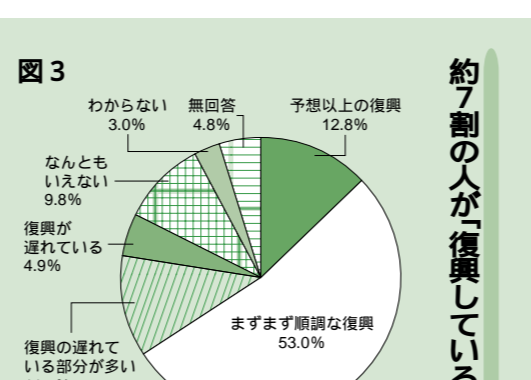
第3次総合計画市民アンケートの集計結果報告(概要)

問い合わせ 企画財政部総合計画策定事務局 ☎2111

平成11年第5回市議会定例会 日程をお知らせします

平成11年第5回定例会は、11月26日(金)に招集され、12月21日(火)までの日程で開催する予定です。本会議・各委員会の予定は下記のとおりです。傍聴を希望されるかたは、日程が変更になることがありますのでお確かめのうえ、ご来場ください。

11月25日(木)【議会運営委員会】
11月26日(金)【本会議】議案提案説明等
【決算特別委員会】概要説明、資料請求
11月29日(月)～12月2日(木)【各常任委員会】補足説明、質疑、討論、採決
12月3日(金)・6日(月)・7日(火)【決算特別委員会】補足説明、質疑、討論、採決
12月9日(木)【議会運営委員会】
12月10日(金)・13日(月)【本会議】一般質問等
12月20日(月)【議会運営委員会】
12月21日(火)【本会議】委員長報告、討論、採決等
問い合わせ 市議会事務局 ☎38-2001



震災復興の達成度については、図3のように「まずまず順調な復興」と答えた人が五割強で最も多く、「予想以上の復興」と合わせて六五・八％となっています。一方、「遅れている部分が多い」「遅れている部分がある」を合わせると一六・六％となっています。

第15回芦屋市立中学校英語祭

市立中学校の生徒が、日頃の英語学習の成果を発表します。
日時 11月19日(金)午後3時20分開演
会場 市民センター301室
内容 英語暗唱・スピーチ
市立中学・高校生海外派遣の報告
作品などの展示

個性輝いて 豊かな充実した秋の日

2学期は、子どもたちが自分の興味・関心に応じて自己学習をし、たくましく豊かに成長していく時期です。10月には「自由研究・教育活動展」「各校研究発表会」「運動会」が開催され、自分の力を発揮しました。

教育のページ

EDUCATION

このページの問い合わせは
学校教育課(☎38-2087)へ



浜風小学校 若宮遺跡発掘調査を見学
数百年前の地面に立って感動

浜風小学校の6年生が、5月20日に若宮遺跡の発掘調査を見学しました。若宮遺跡は、若宮町に所在する縄文時代から江戸時代の遺跡です。これまでに弥生時代の竪穴住居や中世(鎌倉～室町時代)の田畑跡が見つかっています。縄文時代終わり頃の土器と弥生時代の最も古い土器が同じ場所から出土しており、市内で稲作文化が定着した場所であったと考えられています。

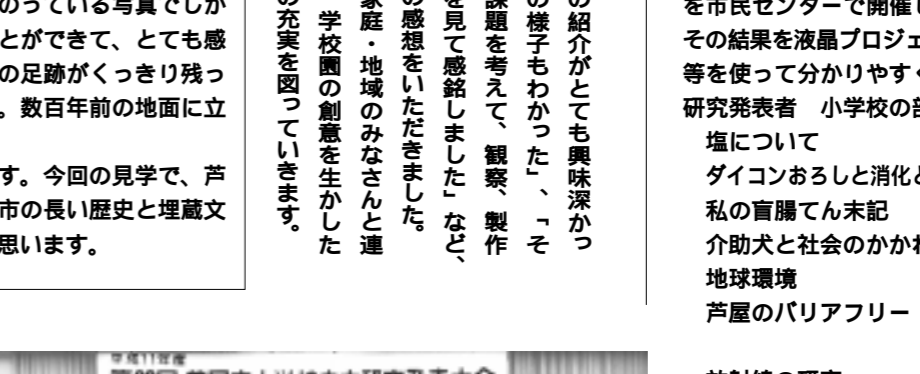
教育委員会の開催日

日時 定例会：第1金曜日
臨時会：第3金曜日
午後4時～
会場 教育委員会室(北館4階)
*開催日時は変更される場合があります。



力作が並ぶ「自由研究・教育活動展」会場

「力作ばかり。子どもたちの苦心の様子・楽しい様子が伝わってきました。みんなが夢をもって将来を輝かしたいものにしてほしいと思います。」「子どもたちの自由な発想や創造力が感じられ、見ている私も楽しい気持ちになりました。」「中学校の紹介がとても興味深かったです。他校の様子も良かった。」「それぞれの課題を考えた、観察、製作した結果を見て感動しました。」「今後も家庭・地域のみならずと連携を図り、学校園の創意を生かした教育活動の充実を図っていきます。」



歴史散歩⑧ 芦屋川にかかる橋～その2

明治十七年(一八八四)に刊行された地誌「芦屋村誌」には、芦屋川にかかる橋として「永保橋」・「開森橋」・「瓦礫橋」の三つの橋が記されています。その中で、唯一石造りの橋が「永保橋」(現芦屋川橋)です。同誌には「本村ノ南方芦屋川二架ス。国道第一等道路二層ス。石造ニシテ長サ二四間巾七丈タリ」とあります(一間は約一・八m、一丈は約三三)。この橋は、江戸時代、「浜街道」(芦屋の一番海に近いところを東西に通じていた道)にかかっていた橋です。

た名前ではないことは確かです。開森橋・瓦礫橋は周器橋は周辺の小字名は、平田・樋口と呼ばれていました。

自己学習の成果と各中学校の特色が見られた 第20回自由研究・教育活動展

教育活動展のコーナーでは市立幼稚園・小学校・中学校の一年間の教育活動の様子を写真により紹介しました。展示方法等、各中学校の特色がでており、参観者のかたからは学校の様子がよく分かる好評でした。自由研究のコーナーでは、自分なりに課題を見つけて調査研究し標造紙などにまとめた研究が百六十一あり、どの研究にも子どもの柔軟な思考がふれ長期間の休みにもかかわらず研究も多くなりました。アイデアあふれる立体作品は百六十三あり、ペットボトルや電池を使ってアニメの主人公を作ったり、楽しい遊園地を作ったりと、子どもたちの豊かな発想にうなずかれました。

「力作ばかり。子どもたちの苦心の様子・楽しい様子が伝わってきました。みんなが夢をもって将来を輝かしたいものにしてほしいと思います。」「子どもたちの自由な発想や創造力が感じられ、見ている私も楽しい気持ちになりました。」「中学校の紹介がとても興味深かったです。他校の様子も良かった。」「それぞれの課題を考えた、観察、製作した結果を見て感動しました。」「今後も家庭・地域のみならずと連携を図り、学校園の創意を生かした教育活動の充実を図っていきます。」

第20回自由研究発表大会

10月16日、各小中学校の児童・生徒11組による自由研究発表大会を市民センターで開催しました。自分で課題を見つけて調査研究し、その結果を液晶プロジェクター・教材提示装置・スライド・パソコン等を使って分かりやすく発表しました。

研究発表者 小学校の部	精道小学校6年	榎 菜津美
塩について	宮川小学校6年	並河 薫
ダイコンおろしと消化との関係	山手小学校6年	櫻井 要
私の盲腸でん末記	岩園小学校6年	武山 絢香
介助犬と社会のかかわり	朝日ヶ丘小学校6年	三輪 翔
地球環境	潮見小学校6年	大西 佑奈
芦屋のバリアフリー		高橋 智恵
放射線の研究	打出浜小学校6年	肥田 優希
浜風小学校の大気を守る樹木の働き	浜風小学校6年	尾村 真衣

歴史散歩⑧ 芦屋川にかかる橋～その2

明治十七年(一八八四)に刊行された地誌「芦屋村誌」には、芦屋川にかかる橋として「永保橋」・「開森橋」・「瓦礫橋」の三つの橋が記されています。その中で、唯一石造りの橋が「永保橋」(現芦屋川橋)です。同誌には「本村ノ南方芦屋川二架ス。国道第一等道路二層ス。石造ニシテ長サ二四間巾七丈タリ」とあります(一間は約一・八m、一丈は約三三)。この橋は、江戸時代、「浜街道」(芦屋の一番海に近いところを東西に通じていた道)にかかっていた橋です。

た名前ではないことは確かです。開森橋・瓦礫橋は周器橋は周辺の小字名は、平田・樋口と呼ばれていました。

ごあんない Report

おしらせ

市長の資産等を公開します
「政治倫理の確立のための芦屋市長の資産等の公開に関する条例」に基づき、市長の資産等報告書を11月18日(木)から公開します。閲覧希望者は下記へ。
問い合わせは、総務部総務課(☎38-2010)へ。

愛の献血市民運動
日時...11月28日(日)10時~16時
会場...JR芦屋駅北側ラポルテ前広場
問い合わせ...保健センター(☎31-1586)

文学に親しむつどい
日時...11月26日(金)13時30~15時
会場...市民センター401室 テーマ...「中国古典に関する生と死~マラーを聴きながら」講師...高野山大学教授・岸田知子氏 定員...120人(直接会場へ) 問い合わせ...公民館(☎35-0700)

スポーツ・青少年課からのお知らせ
<平成12年芦屋市成人式>
日時...平成12年1月10日(月・祝)13時~14時(予定) 会場...ルナ・ホール
対象...昭和54年4月2日~昭和55年4月1日に生まれたかた(12月1日現在、住民基本台帳および外国人登録簿に記載・登録されているかたに案内書を送付) <120歳の奮い!発着者募集>
成人式で「新成人の抱負・決意等」を発言していただく男女各2人を募集します。
問い合わせは、スポーツ・青少年課(☎22-0358)へ。

「第50回童美展」作品募集
対象...小学校就学前の幼児 出品料...1点70円(1人3点まで) 搬入・審査...12月8日(水)10時~15時までに美術博物館へ 応募要項...美術博物館、市民センター、市役所受付、ラポルテ市民サービスコーナーにて 問い合わせ...美術博物館(☎38-5432)

ティータムセミナー「生活を支援するロボット開発について」
日時...12月4日(土)14時~16時 会場...A.C.A会議室 費用...会員、学生500円、非会員1,000円(お茶、お菓子付き) 定員...50人(要予約) 講師...青木英明氏(三洋電機メカトロニクス研究所) 問い合わせ...国際交流協会(☎346340)

21世紀と共鳴するまちづくりを考えるシンポジウム
日時...11月25日(木)13時30分~16時20分 会場...猪名川町文化体育館・イナホール 内容...基調講演「世紀末おもしろ街づくり談義」/森毅(京都大学)

広報チャンネル番組ガイド 9CH

11 / 15 (10:00 ~) ~ 12 / 1 (~ 10:00)			
放送時間	A	B	C
日・月・木 7:00	00分 あしやNOW(*) 「環境美化への取り組み」	00分 市民プロデュース番組(*) 「子どもたちもってみんなで遊ぼう!」	00分 ニッポンみたま
22:00	15分 フレッシュレポート(*) 「今、小学校では1 21世紀の新しい教育」	20分 あしや自然百科(再)(*) 「芦屋の山野の実1」	
火・水・土 7:30	30分 暮らしの情報(*) 「いさかいへルスクリニック」	30分 広報カメラ通りきり(*) 「伊勢幼稚園」	
22:30	40分 暮らしの情報(*) 「いさかいへルスクリニック」	50分 文字放送(ごみ、救急当番医)	

日・月・木、A・B・C、火・水・土...B・C・A、の順に、2時間30分サイクルで放映しています。番組内容などは変更になる場合もありますのでご了承ください。(*)印の番組はビデオの貸し出しが可能です。
広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 / CATV加入に関する問い合わせ CCA ☎0120-181-344

経済課からお知らせ

11月15日~2月15日 狩猟解禁に

狩猟者、ハイカーの皆さんは目立つ服を着用するなど十分に気をつけて事故防止に努めましょう。また、狩猟者は罠には決められた標識を付け、見回りの励行をお願いします。

イノシシに注意

もしイノシシが近づいたら逃げずに、大きく手を振り、追い払う。石を投げたり、棒でつついたりしない(危害を加える危険)。
荷物を地面に置かない(木の枝等高い所へ置く)。スーパー等の白い袋を見せない(食べ物があると思ってしまう)。絶対に餌を与えない。生ごみを前日から出さない(夜行性のため)。

問い合わせ 経済課 ☎38-2033

消火器の不適正な訪問点検にご注意!

県下において、言葉巧みに出入りの消火器点検業者を装って、契約書(預かり書)を作成・署名させたり、不適切な点検の実施、高額な点検料金の請求などのトラブルが増えています。消防本部・消防署では、消火器の販売は一切していません。ご注意ください。予防策として

会社等の場合、自社と契約のある業者が確認する。契約書をよく読み不用意にサインをしない。消火器のラベルに表示された業者名を使う場合があるので、きちんとした契約に基づくものかどうかを確認する。不審な場合はハッキリ断る。

問い合わせ 消防本部予防課 ☎38-2098

台湾大地震義援金募集中

~トルコ大地震義援金に1,635,912円~

阪神・淡路大地震の被災地10市10町、議会などは11月30日までトルコ北西部大地震と同様に台湾大地震の被災者支援のための義援金募集を行っています。市では募金箱を下記の公共施設に設置しています。

市役所保健福祉部総務課窓口、分庁舎、女性センター、ラポルテ市民サービスコーナー、上宮川文化センター、保健センター、打出教育文化センター、市民センター、体育館、青少年センター、図書館、谷崎潤一郎記念館、美術博物館、市立芦屋病院、海浜公園プール(B & G財団芦屋海洋センター)

トルコ大地震の義援金募集は、10月31日で終了し、義援金は1,635,912円となりました。皆様の温かいご支援に感謝します。トルコ大地震の義援金は、「震災遺児・孤児を支援するための資金」という使途でトルコへ送ることが「トルコ・台湾大地震兵庫県義援金募集委員会」で決定しています。

問い合わせ 保健福祉部総務課 ☎38-2040

納期 11月30日まで

国民健康保険料(平成11年度第5期分) / 保険年金課保険係 ☎38-2035
国民年金(11月分保険料) / 保険年金課年金係 ☎38-2036
法人市民税・事業所税(9月30日決算の法人等) / 課税課管理係 ☎38-2015
個人事業税(第2期分) / 兵庫県西宮財務事務所 直視第1課 ☎0798-23-7788

訂正します
昨年12月に配布しました『暮らしのハンドブック』の11、117ページに掲載していますラポルテ市民サービスコーナーの電話番号は、正しくは☎31-3130です。お詫びいたしますとともに、『暮らしのハンドブック』の訂正をお願いします。
また、本紙11月1日号7面に誤りがありました。寄付の受入期間は正しくは、「9月10日から10月7日まで」です。訂正しお詫びいたします。

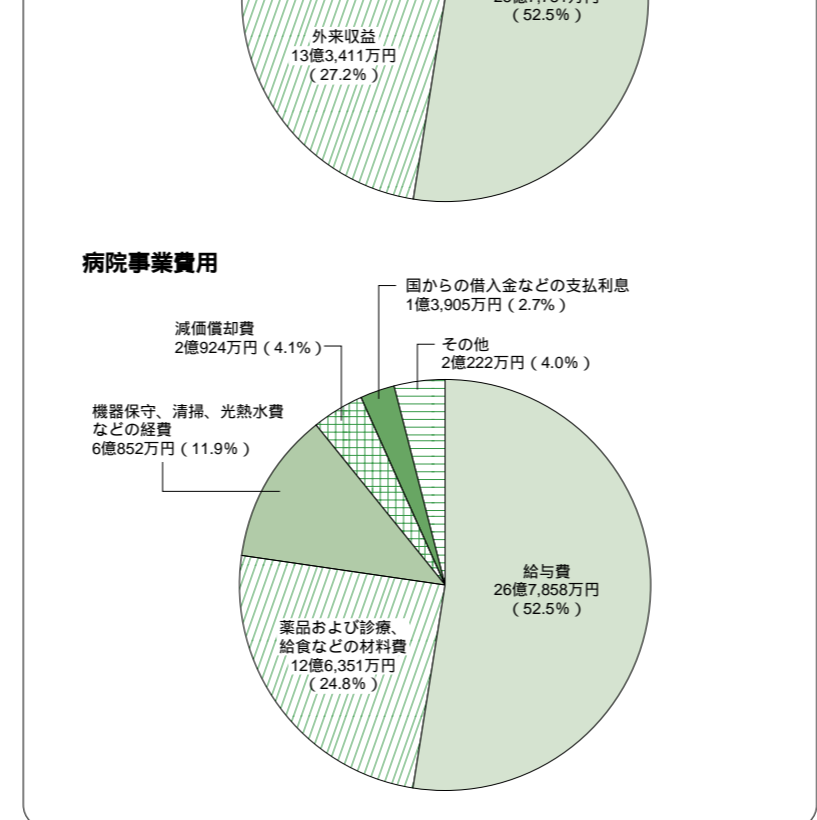
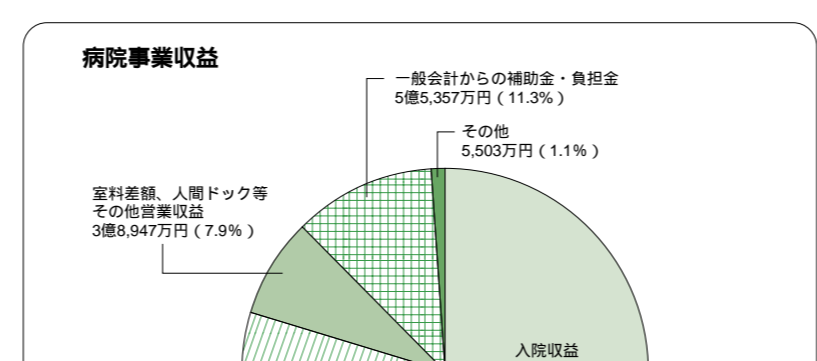
毎月20日は「阪神地域ノーマイカーデー」

平成10年度 芦屋病院事業会計決算報告

~信頼され、選ばれる市民病院をめざして~

問い合わせ 芦屋病院 ☎31-2156

	平成10年度	平成9年度	増 減
入院	延べ患者数 80,638人	81,248人	610人
	1日平均患者数 220.9人	222.6人	1.7人
	病床利用率 85.5%	85.6%	0.1%
外来	延べ患者数 153,798人	149,639人	4,159人
	1日平均患者数 627.7人	610.8人	16.9人
	診療日数 245日	245日	0日
	病院事業収益 49億 999万円	48億4,166万円	6,833万円
	病院事業費用 51億 112万円	49億 1,735万円	18,377万円
	純 損 失 1億9,113万円	7,569万円	11,544万円
	累積欠損金 41億1,761万円	39億2,648万円	19,113万円



平成10年度 工事および医療機器 取得に関する事項

建設改良工事 北病棟空調設備改修設計委託

医療機器購入 セントラルモニター式 マイクロ波手術器セット 持続線除血栓液濾過装置 患者監視装置一式 外来用手術顕微鏡 十二指腸ビデオスコープ 上部消化管汎用スコープ CR装置 生化学分析装置 電動ベッド40台

他22件

*建設改良工事および医療機器購入の財源として年金積立金還元融資を充当しています。

平成10年度 水道事業会計決算報告

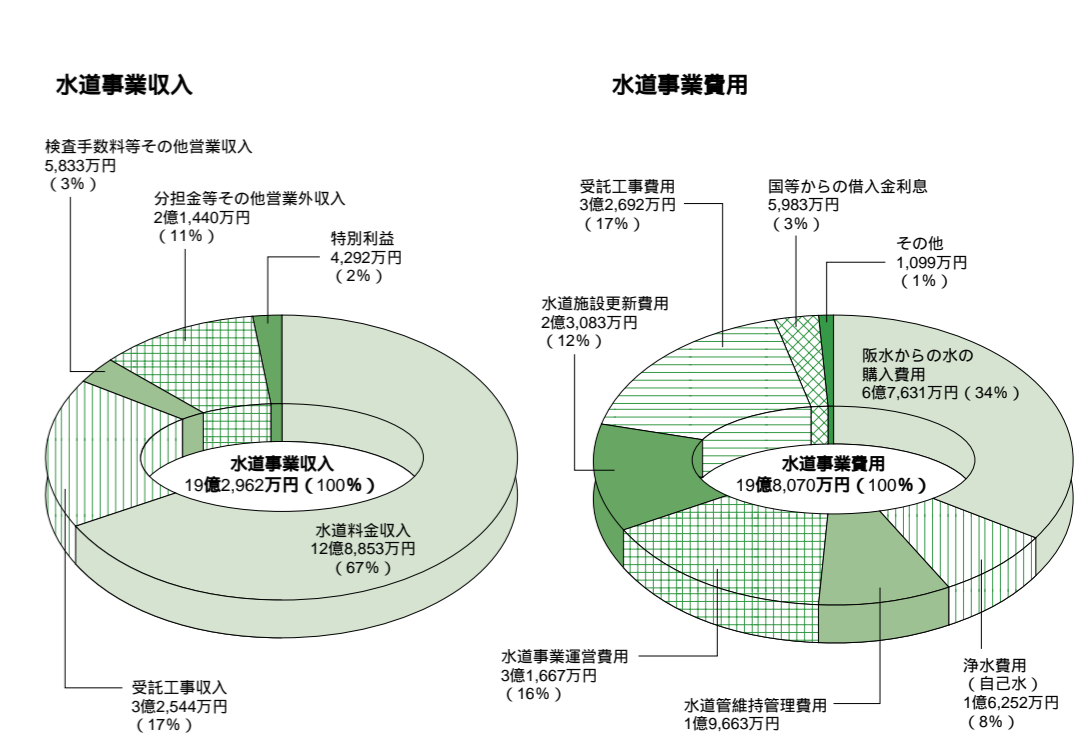
~さらに厳しい経営状況~

問い合わせ 水道部総務課 ☎38-2080

(阪水からの受水費等の総費用が、十九億八千七十万円で差引収支は前述のとおり五百八十八万円の純損失が生じました。この結果、累積赤字は六億千七百七十七万円となり、さらに厳しい経営状況となっております。)

水道部では、今後とも良質な水の安定供給と経営の健全化に努めてまいります。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

	平成10年度	平成9年度	増 減
職員数	44人	46人	2人
給水人口	76,670人	74,896人	1,774人
総配水量	10,831,373 m ³	10,965,095 m ³	133,722 m ³
自己水量	2,026,943 m ³	1,977,695 m ³	49,248 m ³
阪水受水量	8,804,430 m ³	8,987,400 m ³	182,970 m ³
有収水量	10,080,645 m ³	10,015,513 m ³	65,132 m ³
有収率	93.07%	91.34%	1.73%
水道事業収益	19億2,962万円	18億1,120万円	1億1,842万円
水道事業費用	19億8,070万円	19億 673万円	7,397万円
純利益	5,108万円	9,553万円	
累積欠損金	6億1,077万円	5億5,969万円	5,108万円



広報チャンネル番組ガイド 9CH

11 / 15 (10:00 ~) ~ 12 / 1 (~ 10:00)

放送時間	A	B	C
日・月・木 7:00	00分 あしやNOW(*) 「環境美化への取り組み」	00分 市民プロデュース番組(*) 「子どもたちもってみんなで遊ぼう!」	00分 ニッポンみたま
22:00	15分 フレッシュレポート(*) 「今、小学校では1 21世紀の新しい教育」	20分 あしや自然百科(再)(*) 「芦屋の山野の実1」	
火・水・土 7:30	30分 暮らしの情報(*) 「いさかいへルスクリニック」	30分 広報カメラ通りきり(*) 「伊勢幼稚園」	
22:30	40分 暮らしの情報(*) 「いさかいへルスクリニック」	50分 文字放送(ごみ、救急当番医)	

日・月・木、A・B・C、火・水・土...B・C・A、の順に、2時間30分サイクルで放映しています。番組内容などは変更になる場合もありますのでご了承ください。(*)印の番組はビデオの貸し出しが可能です。
広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 / CATV加入に関する問い合わせ CCA ☎0120-181-344

TATAMIサロン おしゃべり音楽会 「名曲コンサート」

日時 12月11日(土)午後1時30分~3時
会場 市民センター音楽室
出演 飯山友子(ソプラノ) / 井上由香子(ピアノ) / 宮崎万里(バイオリン)

曲目 日本の四季の歌 / ショパン「小犬のワルツ」 / モーツァルト モテット「踊れ喜べ 汝幸なる魂よ」 / クリスマスソング / 「第九」を皆さんと歌いましょう

申し込み 往復はがきに参加者全員の氏名・住所・電話番号を記入のうえ、11月26日(金)までに公民館へ 問い合わせ 公民館 ☎35-0700 (〒659-0068 業平町8-24)

ウィーン交響楽団ヨハン・シュトラウスアンサンブル ニュ・イヤ・コンサ - ト

日時 1月12日(水)午後6時30分開演(午後6時開場) 会場 ルナ・ホール 出演 指揮 ヴァイオリン / ヨハネス・ヴィルトナー 演奏 / ウィーン交響楽団ヨハンシュトラウスアンサンブル ソプラノ / ミレナ・ルディフェリア プログラム ワルツ「美しく青きドナウ」、オペレッタ「メリー・ウイドウ」より「ヴィリアの歌」ほか 入場料 前売4,000円 当日4,500円(全席自由) *前売券売り切れの場合、当日券は発売しません チケット発売所 モンテメール大奮、市民センター内グリル業平、セシリア楽器、市役所売店、文化振興財団事務所、チケットぴあ、ローソンチケット

問い合わせ 文化振興財団事業部 ☎31-4962

あしや健康福祉フェア ~思いやりあふれる たのしい暮らし~

日時 11月27日(土)午前10時~午後4時
会場 保健センター、医師会医療センター

【座談会とすこやか講演】(要予約)
内容 座談会「暮らしの中のこのころのケアを考える - 芦屋で共に生きるために」
講演会 自らの健康をコントロールし、禁煙の効果を知ろう
時間 午前10時30分~正午
午後1時30分~3時
会場 とも医師会医療センター
講師 座長 / 精神科医・岩井圭司氏 県立健康センター所長・河村剛史氏
【スタンプラリー】(抽選会)景品付き
問い合わせ 保健センター ☎31-1586